

平成24年3月26日

国立大学法人福井大学長

福田 優 様

福島県知事



福井大学が行う福島県への復興支援について（依頼）

平成23年10月20日付け23農支第1594号で依頼しましたこのことにつきましては、貴大学より全面的なご支援をいただき改めて御礼を申し上げます。

さて、放射性物質への対策は長い期間の取り組みが必要であり、平成24年度につきましても下記のとおり引き続きご支援をお願いしたいと考えておりますので、ご検討いただきますようお願い申し上げます。

記

1 区分

放射線計測関連

2 内容

平成24年度放射性物質除去・低減技術開発事業（水産分野）に係る支援

- ・ 同事業により実施する試験研究課題において必要とされる試料の分析
- ・ 同事業により実施する試験研究課題への技術的な助言

3 その他

内容の詳細につきましては、担当者間で個別に相談させて頂くこととします。

平成24年度放射性物質除去・低減技術開発事業について

福島県農業振興課
平成24年3月26日

I 事業の目的

東京電力福島第一原子力発電所の事故により放出された放射性物質の除去・低減等の対応技術を開発し、安全・安心な農林水産物等の生産のため、成果を迅速に普及できる技術開発を行う。

II 事業の概要

1 農業分野

- (1) 放射性物質の分布状況の把握
 - ① 水田・畑地における分布状況把握
 - ② 樹園地における分布状況把握
 - ③ 家畜・飼料・草地等における動態把握
- (2) 放射性物質の簡易測定法の開発
- (3) 放射性物質の吸収量の把握
 - ① 農作物の放射性物質の吸収量解明
 - ② 牧草の放射性物質の吸収量解明
- (4) 放射性物質の除去・低減技術の開発
 - ① 植物等を利用した放射性物質の低減技術の開発
 - ② 草地における放射性物質の低減技術の開発
 - ③ 水田における放射性物質の低減技術の開発
- (5) 放射性物質吸収抑制技術の開発
 - ① 放射性物質吸収抑制技術の開発
 - ② 果樹における放射性物質吸収抑制技術
 - ③ 畜産における放射性物質吸収抑制技術
- (6) 農産物における放射性物質の除去技術の開発
- (7) 農作業における放射線被曝低減技術の開発

2 林業分野

- (1) 放射性物質が林産物に与える影響
 - ① 森林環境における放射性物質の動態解明と安全利用に関する研究
 - ② 木材の放射性物質汚染実態の把握と利用技術に関する研究
 - ③ 森林の放射線量低減技術の開発に関する研究

3 水産分野

- (1) 放射性物質が海面漁業に与える影響
 - ① 生態特性に応じた蓄積過程の解明
 - ② 放射性物質蓄積の個体差に関する研究
 - ③ 水産物における放射性物質低減技術の開発
 - ④ 海洋生物への移行に関する調査・研究
 - ⑤ 加工処理による放射性物質低減技術の開発
- (2) 放射性物質が内水面漁業に与える影響
 - ① 内水面魚類における蓄積過程の解明